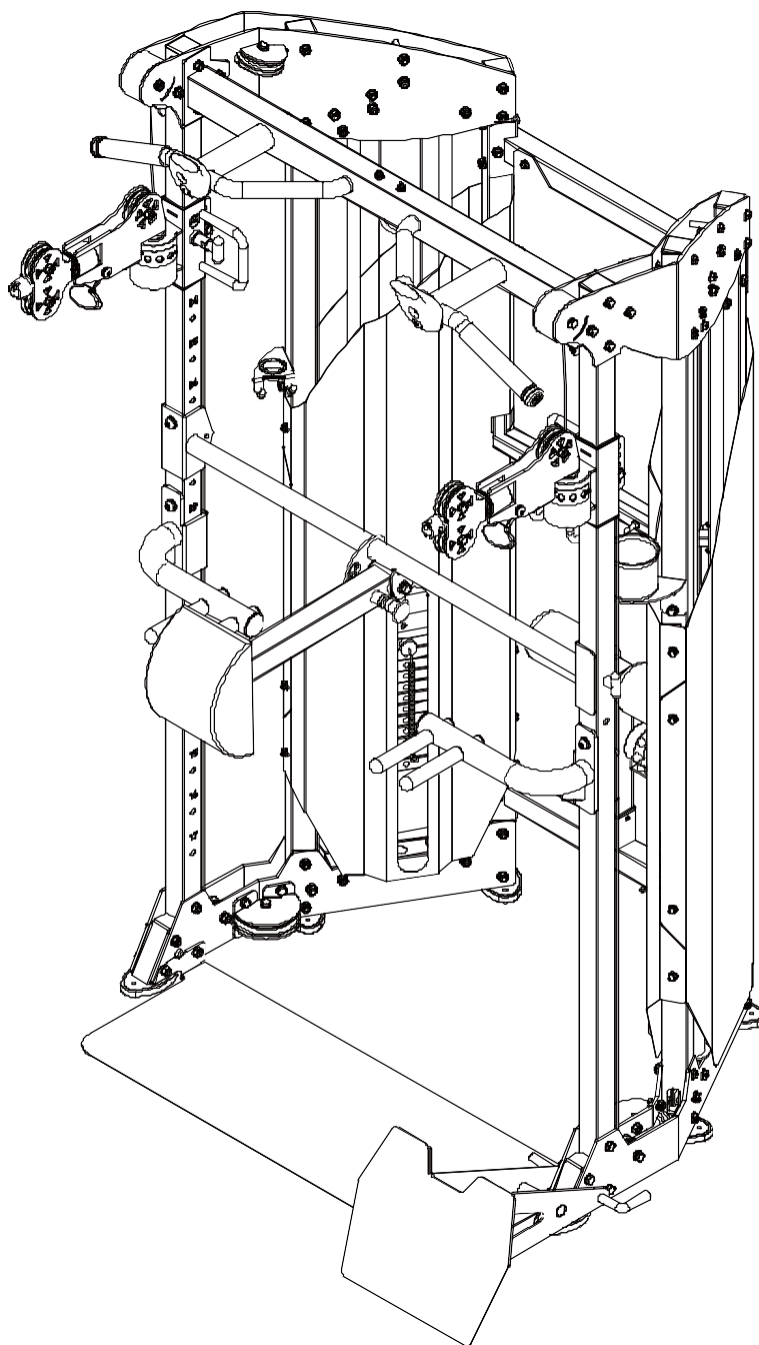


iROTEC PRO

組立説明書

商品コード : T0-FT200

ファンクショナルトレーナー WOT



製品取り扱いについて

※重要注意事項ですので必ずお読みください。

お客様各位

このたびは、BoDY LINK 製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。
製品の組立に関して以下の事項にご注意ください。

※重要注意事項ですので必ずお読みください。

- 本紙注意事項はすべての商品共通の内容となっておりますので商品によっては付属していない部品の説明がある場合がございますので予めご了承ください。
- お届けいたしました製品に万が一不備および欠品などがあつた場合のご対応は宅急便にて行います。※部品などのお届けに 2～3 日ほど日数がかかりますのでご了承ください。
- お届けより1年間を経過した場合はクレーム等をお受け致しかねますのでご注意ください。
また、交換・修理に関しましては同封の製品保証書の内容に限ります。
- 組立には危険が伴いますので必ず2人以上で十分注意して組立を行ってください。
- 工具は付属していますが簡易工具となりますのでお客様の方で組立の必要に応じて工具をご用意ください。簡易工具の不具合は対応致しかねる場合がございます。
- 外箱は交換や返品の際に必要となりますので組立が終わるまでは保管してください。
- ご返品の際は、ご返品いただいた製品の状態によりご返金できない場合があります。(梱包や製品の傷の有無などの状態を確認させていただきます。)
- 万が一、製品の重量が建物の耐荷重を超えている場合は、設置を中断してください。

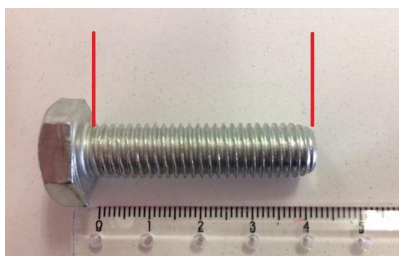
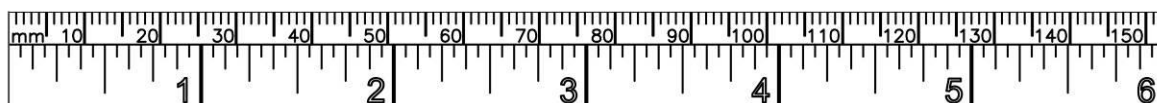
製品に関する安全上の警告注意事項

- 本製品は大型施設等のご使用には適していません。
- 本製品は室内専用となります。屋外での使用はおやめください。
- 直射日光のあたる場所に設置した場合、シートなどが変色する場合がございます。
- トレーニング器具の設置は周囲に十分なスペースを確保し危険物や貴重品等を付近から遠ざけ、水平な床に設置し安定していることをご確認ください。
- 製品の使用に伴い塗装が剥がれる場合がございます。剥がれた個所に直接触れますと怪我の恐れがあるため、十分に注意して下さい。
- ウェイトトレーニングは危険が伴いますので専門トレーナーの指導に従い補助の方をつけて正しい方法で行ってください。
- トレーニング器具は原則 1 人用です。同時に 2 名以上でのご使用はできません。また器具によじ登るなど通常の使用以外での無理なトレーニングは決して行わないでください。
- トレーニング器具は子供やペットにとってはたとえ使用していない状態であっても非常に危険な物になりますので決して近づけないでください。
- ケーブル・プーリーは消耗品ですのでご使用前に点検し定期的に必ず交換してください。☒
ケーブルが断裂すると重大な事故を引き起こします。
- 障がいをお持ちの方のご使用に際しては専門家か医師の付き添いのもとご使用ください。
- めまいや吐き気など身体の調子が良くないような状態が起こった場合は、直ちにトレーニングを中止し専門の医師にご相談ください。
- 本製品を改造、部品の装着をした場合、保証適応外になる場合がございますので製品の改造・部品の装着はおやめください。

組立時のご注意

1. 組立の際は、仮組の状態最後まで組み立てるとスムーズに組み立てられます。※一部組立中に本締めが必要な個所がある場合がございます。
2. 組み立て方により製品が歪む場合があります。歪みが発生した時は、一度ボルトを緩めて本体をゆすってから締めなおすと改善される可能性がございます。
ナットは緩み止めパッキンが入っていますので手で締めるとその部分でいったん止まりますが、そこからは工具でしっかりと根元まで締めつけます。
3. いくつかのパーツはすでに工場に取り付けてある場合があります。
4. 商品を組み立てる際に倒れる恐れがあるパーツがございますので必ず2人以上で組立を行ってください。
5. 可動部分のボルトを締めすぎると可動不良・破損の原因となります。
6. ケーブルの通し間違い等があると被膜が破れて重大な事故が発生する恐れがございます。
ケーブルを通した後は一番軽い重量で動きに引っ掛かりがないかご確認下さい。

ボルトの長さはヘッド部分（六角部分等）を除いた長さとなります。



ご使用時のご注意

1. トレーニング開始前にストレッチなどの準備運動を行ってください。
2. 使用中はすべての可動部に物や指、頭、髪の毛、四肢を近づけないでください。
3. 使用に伴い塗装剥がれ・トゲが発生する場合がございます。怪我の危険があるため十分に注意して下さい。
4. 本製品にトレーニング以外の強い衝撃を与えたり、重いものを載せたりしないでください。
5. トレーニング量及び重量は徐々に増やし、無理なトレーニングはしないでください。怪我等の危険があります。
6. 飲酒後のトレーニングは絶対にしないでください。
7. トレーニング時は必ず運動靴を履き、運動に適した服装でご使用ください。また、可動部に巻き込まれる場合がありますので、紐類の無い服装をして下さい。

8. 時計、ネックレス、ブレスレット等のアクセサリー類は必ず外してご使用下さい。
9. トレーニングは、なるべく食後 1～2 時間後に行ってください。食後すぐのトレーニング及びトレーニング後 30 分の食事は控えて下さい。
10. すべてのポップピンに関してトレーニング前・ポップピン使用後に必ずきちんとはまっているか確認してください。きちんとはまっていない場合大きな怪我につながる危険性があります。
11. セーフティバーなどのパーツは緊急時に使用者の安全を守るためのものです。耐荷重の制限内の重量であっても勢いよく投げたりした場合、破損する恐れがあります。

メンテナンス

1. すべての可動部分の注油は、あなたのマシンにとって最適なパフォーマンスを 発揮します。工場出荷時に若干の部分の最初の注油は工場で行っている場合があります。しかし、ウエイトスタックが絶えず上下するウエイトガイドはご使用ごとに汚れなどを拭きとり、シリコンまたはテフロンスプレーを塗布されることを推奨します。
※油性の潤滑剤はホコリなどを付着させますのでご使用時は注意して下さい。
2. 全てのケーブルとプーリーおよび各可動部分は必ず定期的に点検してからご使用ください。また、ご使用中に違和感がある場合は、直ちに使用を中止し各部を点検整備してください。
3. ケーブル・プーリーは消耗品ですのでご使用前に点検し定期的に必ず交換してください。
※ケーブルが断裂すると重大な事故を引き起こします。
4. 定期的に、特にケーブルと可動部分のボルトナットの緩みなど必ず点検してください。交換部品は純正部品で交換してください。
5. トレーニング後はマシンに付いた汗などを綺麗に拭きとってください。汗などの水分が残っていると錆・早期破損の原因となります。
7. 特にクロームメッキ部品は汚れが付着すると動作が鈍くなりますので、ご使用後には必ず汚れなどを拭き、シリコンスプレーなどを塗布して光沢を維持してください。
8. ボルトナットはご使用されると緩みが出てくる場合がありますので、ボルトナットは定期的に増し締めしてください。
9. 溶接部分にクラック(裂け目・狭い割れ目)などが無い点検してください。
10. 定期的保守点検を実行することはご使用者の安全を確保し、機材の破損を軽減しますので必ず実行していただきますようお願いいたします。
11. メンテナンスを行う際、アルコール、中性洗剤等は使用しないでください。
12. 塗装が剥がれた場合、スプレー・錆止めタッチペン等で剥がれた部分を塗ってください。剥がれたまま放置すると錆の原因になります。
13. ポップピンの中心のピンに関しましては使用につれ緩む場合がございます。使用中に外れてしまいますと重大な事故につながる恐れがございますので定期的に中心ピンの増し締めを行ってください。

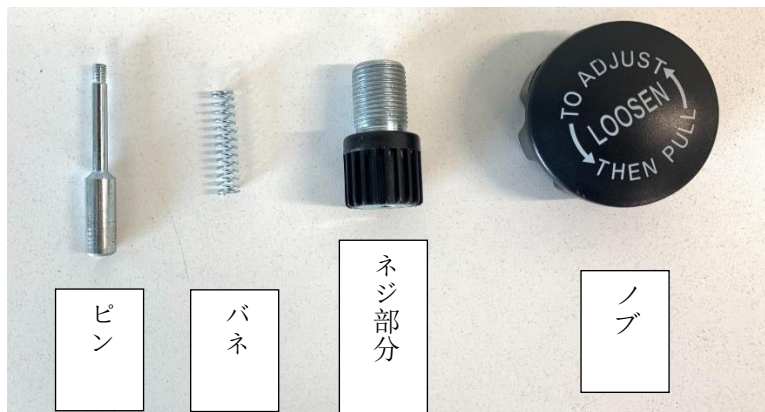
メンテナンスお勧め工具

- ・市販のパーツクリーナー＝古くなった油汚れを落とします。
- ・市販のシリコンスプレー、潤滑油＝摩擦破損を軽減します。
- ・エアブロー＝細かい粉クズ等を除去します。
- ・市販錆止めタッチペン＝塗装がはがれた部分に塗ると錆の防止になります。
- ・ウエス(布)＝製品にたまるホコリを拭きとります。

※スプレーの過剰塗布には十分ご注意ください。

ポップピンのご使用に関してのご注意点

ポップピンはノブ（黒い持ち手）・ネジ部分（本体取り付け部分）・バネ・ピンの4つの部品で構成されています。



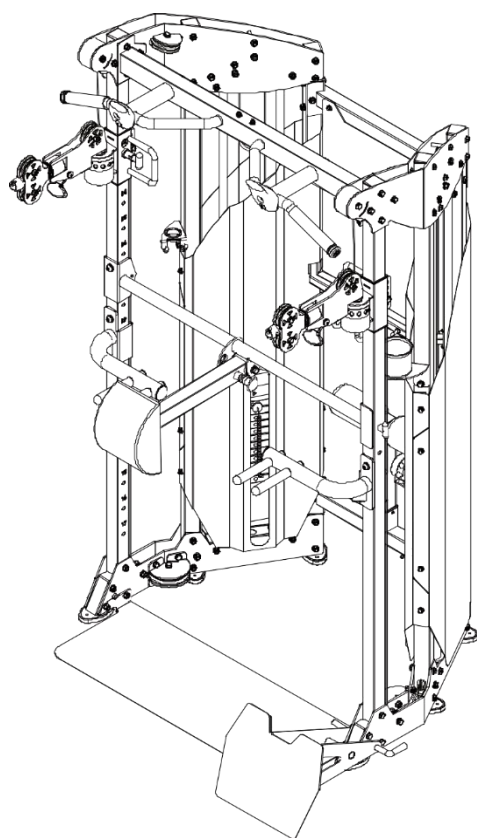
ポップピンの取り付け前に必ずピンがしっかり止まっているか確認してください。緩んでいる場合、重大な事故につながる場合がございます。



時計回りにしっかりと回してください

また、使用中にポップピンのネジを緩めたり締めたりするとピン部分のネジが緩む可能性がございます。定期的にピンのネジのゆるみを確認してください。

各耐荷重と製品サイズ



- 1...チンニングバー 自重含む 150KG
- 2...DIP ハンドル 自重含む 150KG
- 3...ケーブル 90KG(体感 45KG)
- 4...スタビリティ 150KG(横押し荷重)

奥行 100cm
 横 115cm
 アーム最大時 186cm
 高さ 214cm

製品仕様

名称	ファンクショナルトレーナー WOT	本体寸法	上記の通り
耐荷重	上記の通り	保証期間	1年間
本体重量	358KG(ウエイトスタック含む)	製造国	中国
ケーブルマシン	動滑車(実重量の1/2体感負荷)		

※製品の仕様、外見などは、改良のため予告なしに変更する場合がございますので予めご了承下さい。

販売元:株式会社 BoDY LINK

大阪府岸和田市木材町 9-15

Tel : 072-447-8882 Fax : 072-447-8883

Mail : info@body-link.jp

Contents

Parts list.....	3-5
step 1.....	6-7
step 2.....	8-9
step 3.....	10-11
step 4.....	12-13
step 5.....	14-15
step 6.....	16-17
step 7.....	18-19
step 8.....	20-21
step 9.....	22-23
step 10.....	24-25
step 11.....	26-27
step 12.....	28-29
アタッチメント.....	30

Parts list

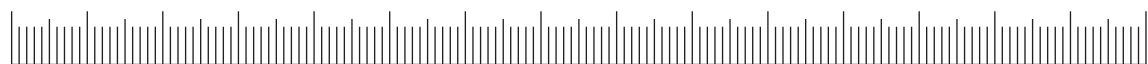
No.	Description	Note	Qty.
1	フットチューブ		4
2	アウトローワープレート	レフト	1
3	インローワープレート	レフト	1
4	ミドルアップライトフレーム	黒柱 (長)	2
5	アウトローワーチューブ	ライト	1
6	インローワープレート	ライト	1
7	バックアップライトフレーム	黒柱 (短)	2
8	フロントフットチューブ		2
9	ワッシャー	Φ10	182
10	ヘックスボルト	M10*75	34
11	ナイロンナット	M10	84
12	ローワーリンクフレーム		1
13	ミドルリンクフレーム		1
14	アッパーリンクフレーム		1
15	プーリーブラケット		4
16	ヘックスボルト	M10*70	16
17	ヘックスボルト	M10*25	14
18	グランドプレート		1
19	メインアップライトフレーム		2
20	ライトケーブルアーム		1
21	レフトケーブルアーム		1
22	ヘックスボルト	M10*80	22
23	ガイドロッド		4
24	ローワーガイドロッドサポート		2
25	ヘックスボルト	M10*20	8
26	使用無し		0
27	ラバーバンパー		4
28	ウエイトスタック	90KG	2
29	セレクターバー	取り付け済み	2
30	アンカー	取り付け済み	2
31	アッパーガイドロッドサポート		2
32	インアッパープレート	レフト	1
33	アウトアッパープレート	レフト	1
34	アウトアッパープレート	ライト	1

Parts list

No.	Description	Note	Qty.
35	インアッパープレート	ライト	1
36	フロントカバー		2
37	チンニングフレーム		1
38	バックボード		1
39	ヘックスボルト	M8*16	4
40	ワッシャー	Φ8	24
41	プーリー	Φ50	8
42	プーリー	Φ92	6
43	プーリーブッシング		24
44	プーリー	Φ127	2
45	シングルプーリーブラケット		2
46	ヘックスボルト	M10*45	2
47	ヘックスボルト	M10*50	2
48	ケーブル		2
49	インウエイトスタックカバー	ライト	1
50	アウトウエイトスタックカバー	ライト	1
51	アウトウエイトスタックカバー	レフト	1
52	インウエイトスタックカバー	レフト	1
53	ヘックスボルト	M8*20	16
54	スプリングワッシャー	Φ8	20
55	アタッチメントフック		4
56	マグネットウエイトスタックピン		2
57	ショートバーホルダー		1
58	スプリングワッシャー	Φ10	4
59	ディップスハンドル	ライト	1
60	ディップスハンドル	レフト	1
61	アタッチメントサポートフレーム		1
62	フットプレートベースフレーム		1
63	フットプレート		1
64	アタッチメントアウトチューブ		1
65	ニーパッドフレーム		1
66	マッサージローラー		1
67	ピボッドシャフト	Φ25*70-M12	1

Parts list

No.	Description	Note	Qty
			.
68	ニーパッドパッド		1
69	ニーパッドフレーム		1
70	インナーヘックスボルト	M8*25	4
71	Lピン		1
72	インナーヘックスボルト	M10*45	2
73	ヘックスボルト	M12*25	2
74	スプリングワッシャー	Φ 12	2
75	ワッシャー	Φ 12	2
76	Tピン	Φ 10*85	2
77	ラットバー		1
78	ショートバー		1
79	シップロッド		1
80	アングルトラップ		1
81	トライセップロープ		1
82	ベルトハンドル		2
83	チェーンフック		4
84	チェーン		2
85	ケーブルベルト		1
86	付属無し		0
87	カップホルダー		1



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 cm

組立時のワッシャーの取り付け指示があった場合、
ボルトとナットにつき1枚ずつご使用ください。

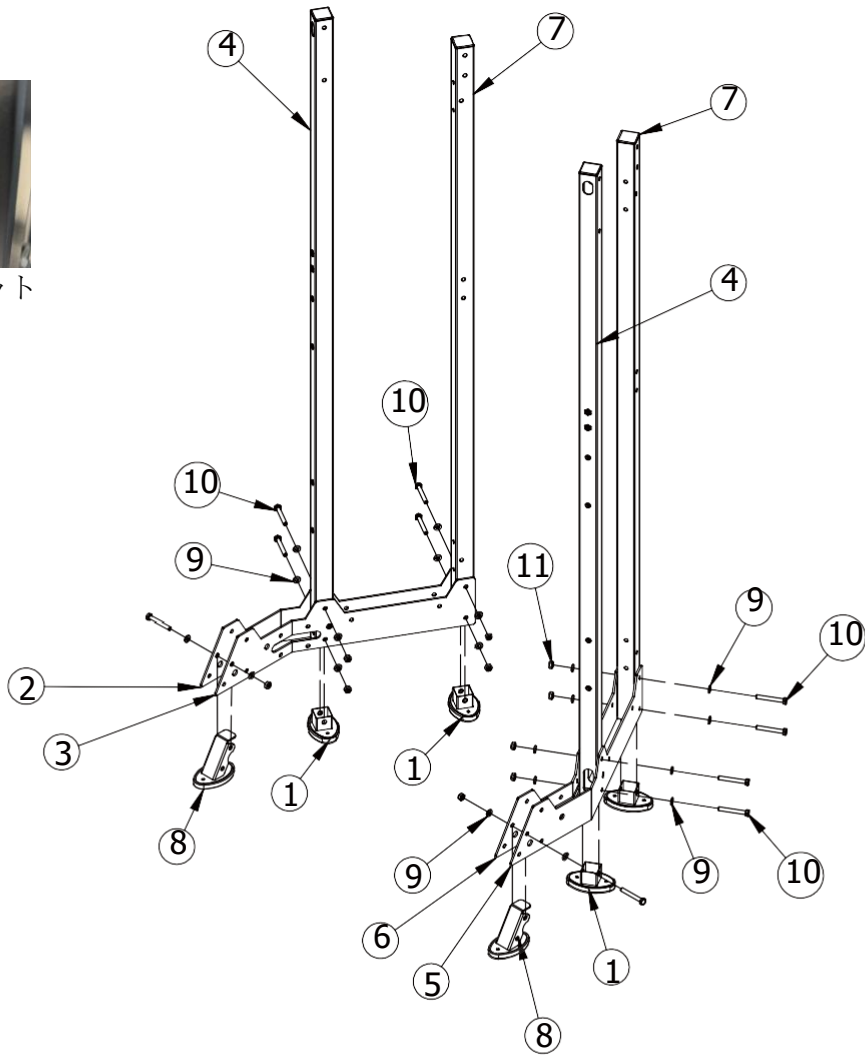
例) M10*75ボルト (10) φ10ワッシャー (9) M10ナット (11) →ワッシャーは2枚使用

M10*25ボルト (17) φ10ワッシャー (9) →ワッシャーは1枚使用

STEP 1

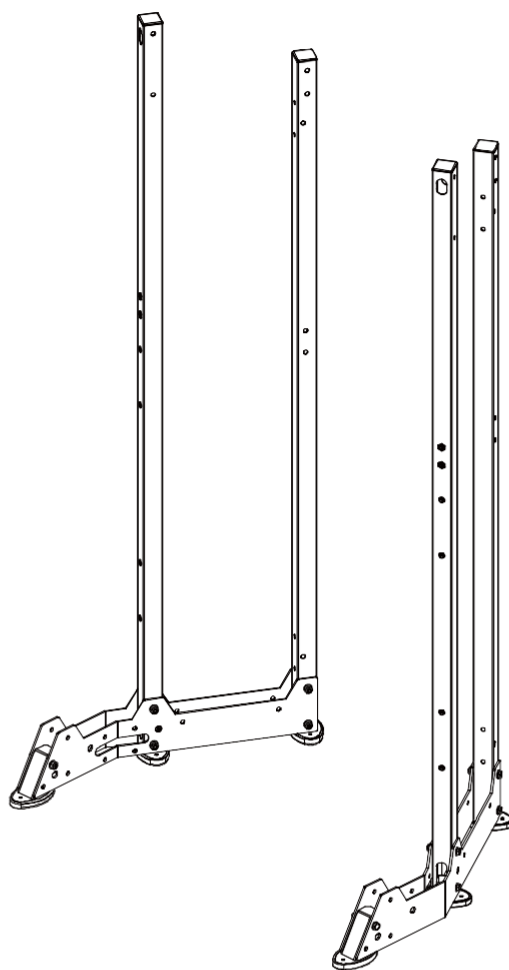


インナット



No.	Description	Note	Qty.
1	フットチューブ		4
2	アウトローワープレート	レフト	1
3	インローワープレート	レフト	1
4	ミドルアップライトフレーム黒柱 (長)		2
5	アウトローワープレート	ライト	1
6	インローワープレート	ライト	1
7	バックアップライトフレーム黒柱 (短)		2
8	フロントフットチューブ		2
9	ワッシャー	Φ10	20
10	ヘックスボルト	M10x75	10
11	ナイロンナット	M10	10

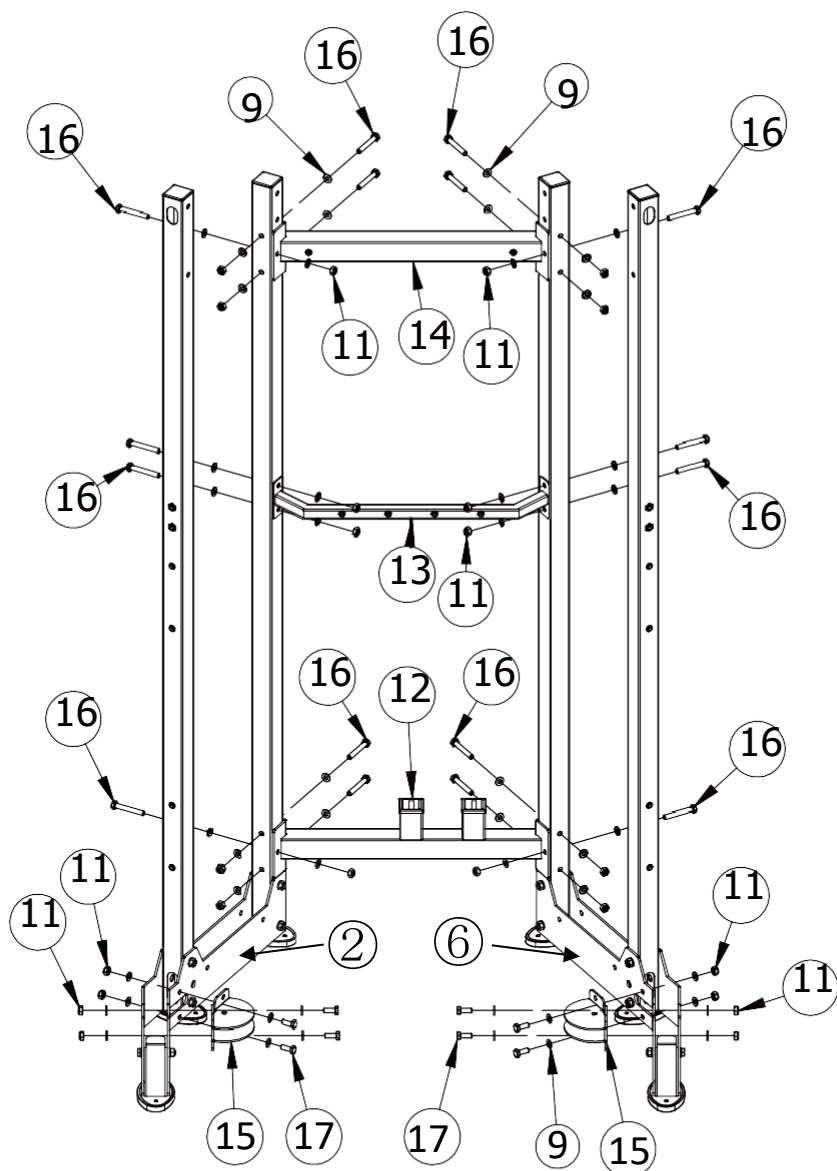
STEP 1



- 1, ミドルアップライトフレーム (4) とバックアップライトフレーム (7) にフットチューブ (1) を差し込んでください。
- 2, アウトローワープレート (2/5) の対象の穴 (後方部2つの穴と折れ曲がっている部分すぐ横の2つの穴) に各アップライトフレーム (4/7) のインナットが**外側になるように** (4は前方/7は後方) 合わせてφ10ワッシャー (9) を通したM10*75ボルト (10) をさしてください。
- 3, 突き出たボルトに位置を合わせてインローワープレート (3/6) を取り付けてφ10ワッシャー (9) を通しM10ナット (11) を取り付けてください。
- 4, フロントフットチューブ (8) をローワーチューブ (2/3/5/6) 前方部の穴に合わせてフロントフットチューブ (8) の**上部穴のみ** φ10ワッシャー (9) を通したM10*75ボルト (10) φ10ワッシャー (9) を通しM10ナット (11) を取り付けてください。
※フロントフットチューブ (8) の下部の穴は後の工程で取り付けを行います。

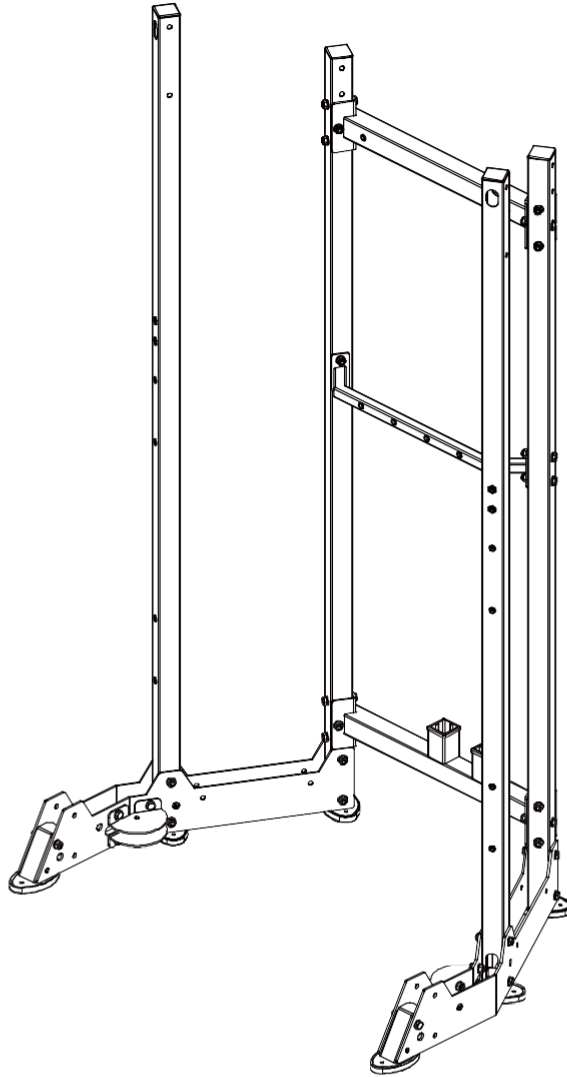
これらを全て仮止めで行ってください。

STEP 2



No.	Description	Note	Qty.
9	ワッシャー	Φ10	48
11	ナイロンナット	M10	24
12	ローワーリンクフレーム		1
13	ミドルリンクフレーム		1
14	アッパーリンクフレーム		1
15	プーリーブラケット		4
16	ヘックスボルト	M10*70	16
17	ヘックスボルト	M10*25	8

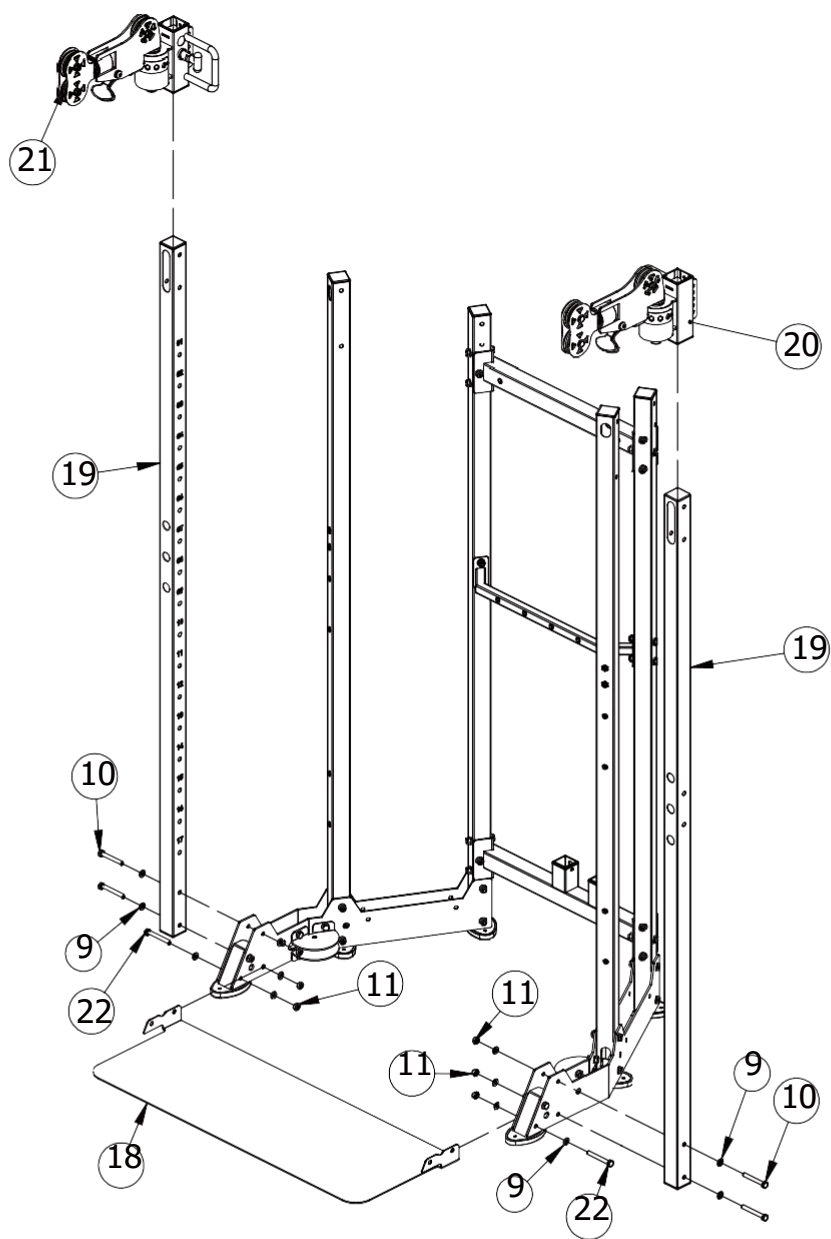
STEP 2



- 1, 各インローワープレート (2/6) の折れ曲がってる部分プーリーブラケット (15) を下部が取り付け穴部分が下、上部が取り付け穴部分が上になるように本締めで取り付けます。
- 2, 取付の際は下部をM10*25ボルト (17) φ10ワッシャー (9) M10ナット (11) で取り付けてから127mmプーリー (44) [一番大きなプーリー]を仮に挟んだ状態で上部のプーリーブラケット (15) を同じボルトを使用して取り付けてください。
※プーリーを挟まずに本締めいたしますと後ほどの工程でプーリーが取り付けられない場合がございます。
- 3, STEP 1 で組み立てた二つのフレームをミドルリンクフレーム (13) で取り付けます。
取り付けの際は転倒に十分注意しインナットが下側になるようにM10*70ボルト (16) φ10ワッシャー (9) M10ナット (11) で取り付けて本締めをしてください。
※間違っって取り付けした場合STEP10で組み立てが行えませんのでご注意ください。
- 4, アッパー/ローワーリンクフレーム (12/14) を後方部からバックアップライトフレーム (7) に充てるように穴位置を合わせてM10*70ボルト (16) φ10ワッシャー (9) M10ナット (11) で取り付けてください。

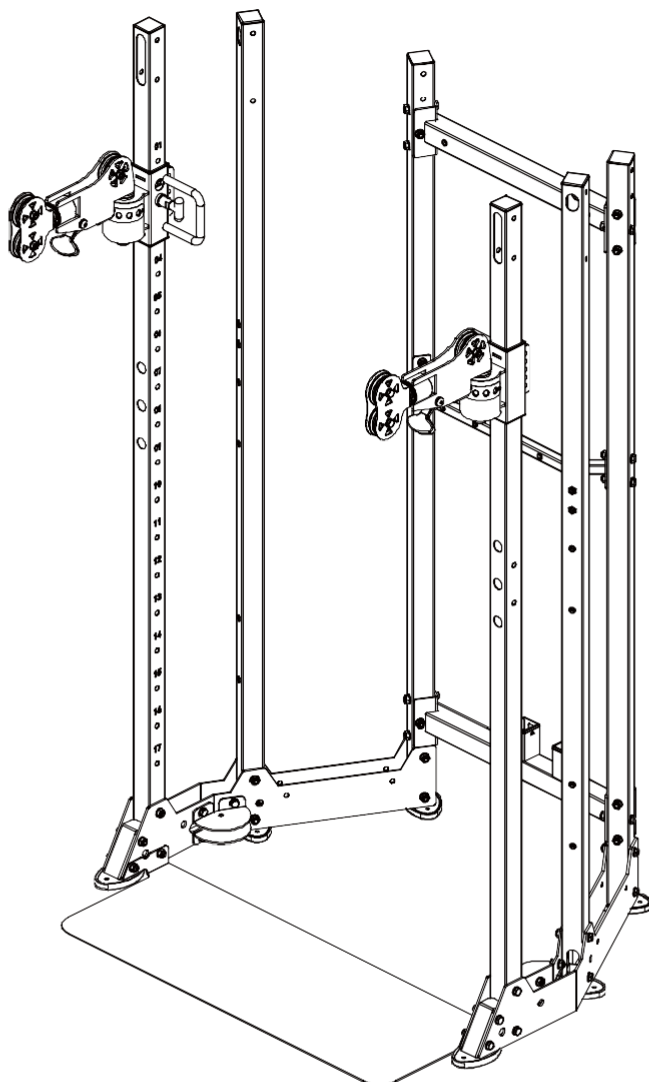
※プーリーブラケット (15) とミドルリンクフレーム (13) 以外は全て仮止めで行ってください。

STEP 3



No.	Description	Note	Qty.
9	ワッシャー	Φ10	12
10	ヘックスボルト	M10x75	2
11	ナイロンナット	M10	6
18	グラウンドプレート		1
19	メインアップライトフレーム		2
20	ライトケーブルアーム		1
21	レフトケーブルアーム		1
22	ヘックスボルト	M10*80	4

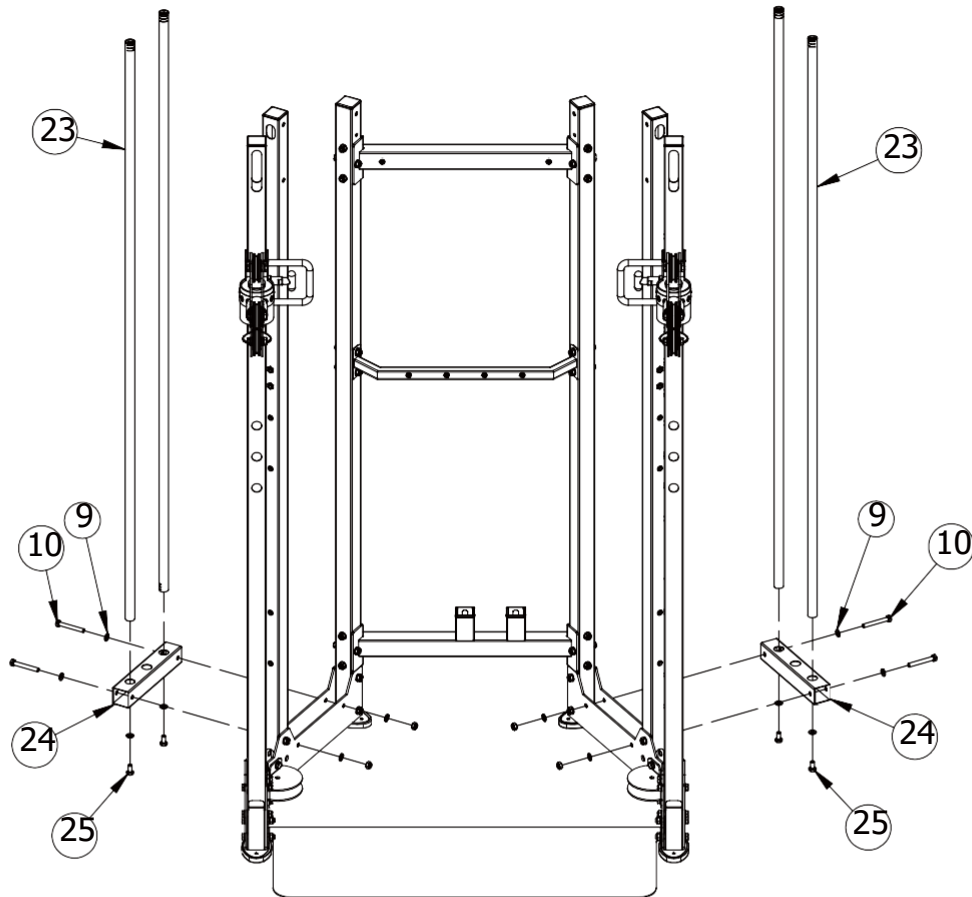
STEP 3



1. メインアップライトフレーム (19) 各ケーブルアーム (20/21) をポップピン (T字のピン) が数字側になるように差し込んでください。
※この際にケーブルアームは下の方にセットしてください。
2. グランドプレート (18) を組み立てた本体の図の穴の位置に合わせてください。
3. メインアップライトフレーム (19) を数字表記部分が本体の内側になるようにローワープレート (2/3) の間に差し込みM10*75ボルト (10) φ10ワッシャー (9) M10ナット (11) で取り付けてください。
※この部分の上の穴は各ローワープレート (2/3) とメインアップライトフレーム (19)
下の穴は各ローワープレート (2/3) メインアップライトフレーム (19) グランドフレーム (18) を通ります。
4. ローワープレート (2/3) の一番前の残った穴にM10*80ボルト (22) φ10ワッシャー (9) を差し込みグランドプレート (18) をφ10ワッシャー (9) M10ナット (11)

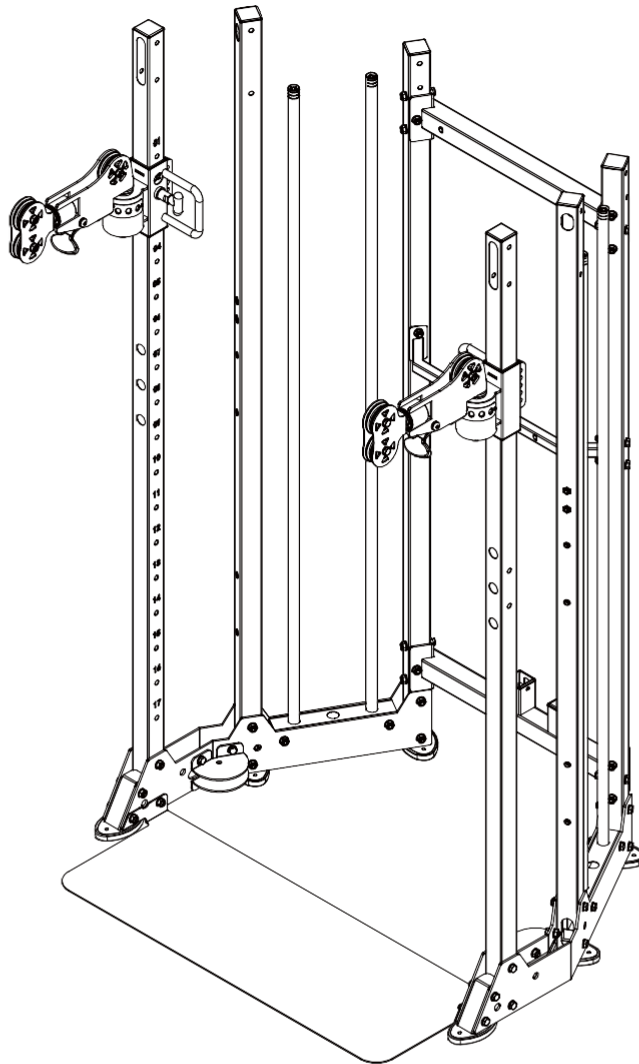
※メインアップライトフレーム (19) 取付時の転倒に十分ご注意ください。
これらを全て**仮止め**で行ってください。

STEP 4



No.	Description	Note	Qty.
9	ワッシャー	Φ10	12
10	ヘックスボルト	M10x75	4
11	ナイロンナット	M10	4
23	ガイドロッド		4
24	ローワーガイドロッドサポート		2
25	ヘックスボルト	M10*20	4

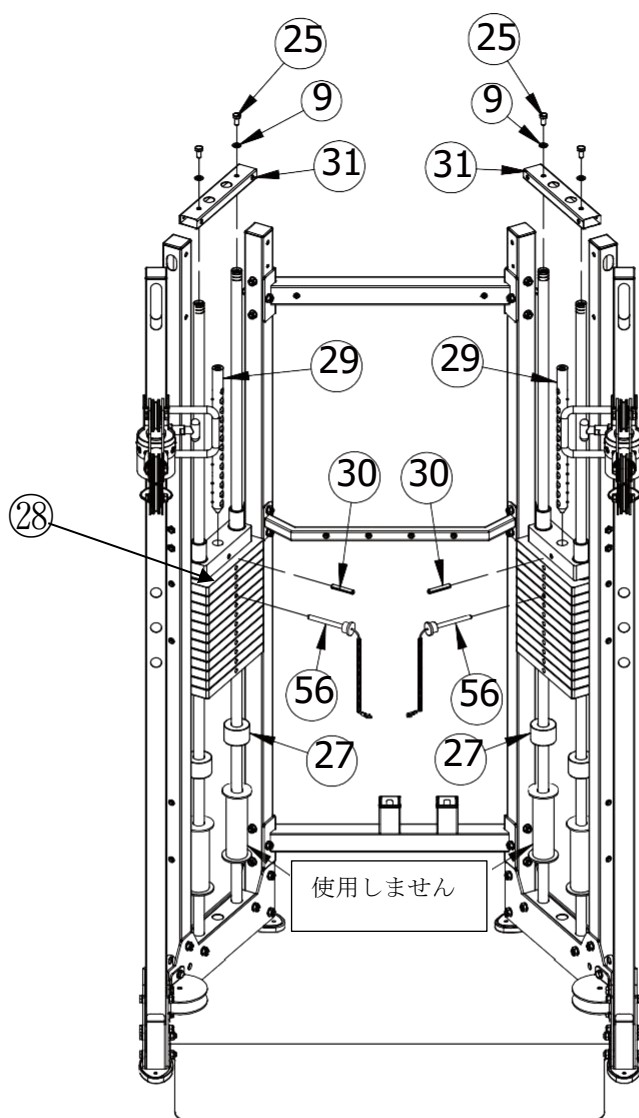
STEP 4



1. ローワーガイドロッドサポート (24) にガイドロッド (23) をM10*20ボルト (25) φ10ワッシャー (9) で取り付けて本締めを行ってください。
※ガイドロッド (23) は上下ございませので予めご了承ください。
2. ガイドロッド (23) を取り付けたローワーガイドロッドサポート (24) をローワープレート (2/3) の残っている穴に合わせてM10*75ボルト (10) φ10ワッシャー (9) M10ナット (11) で取り付けてください。

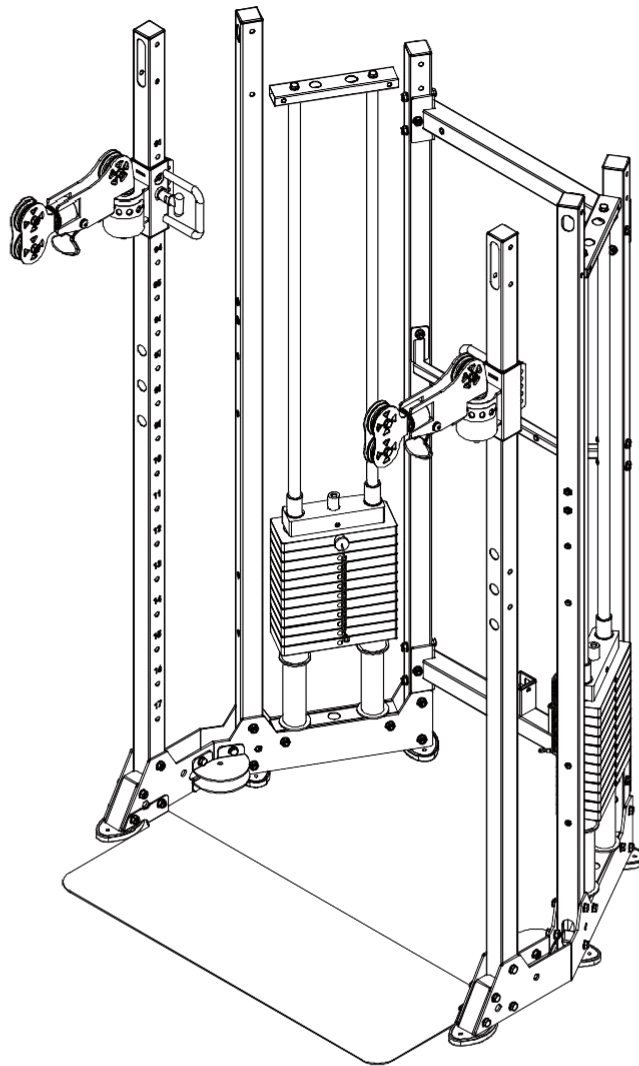
※次の工程でガイドロッドが不安定な場合は (2.) 部分も本締めを行ってください。
※ガイドロッド (23) の取り付けの際は締めすぎますと中の特殊ナットが外れる場合がございますので締めすぎには十分注意してください。(一度外れると再度取り付けることができません。)

STEP 5



No.	Description	Note	Qty.
9	ワッシャー	Φ10	4
25	ヘックスボルト	M10*20	4
26	使用しません。		4
27	ラバーバンパー		4
28	ウエイトスタック	90KG	2
29	セレクターバー	取付済み	2
30	アンカー	取付済み	2
31	アッパーガイドロッドサポート		2
56	マグネットウエイトスタックピン		2

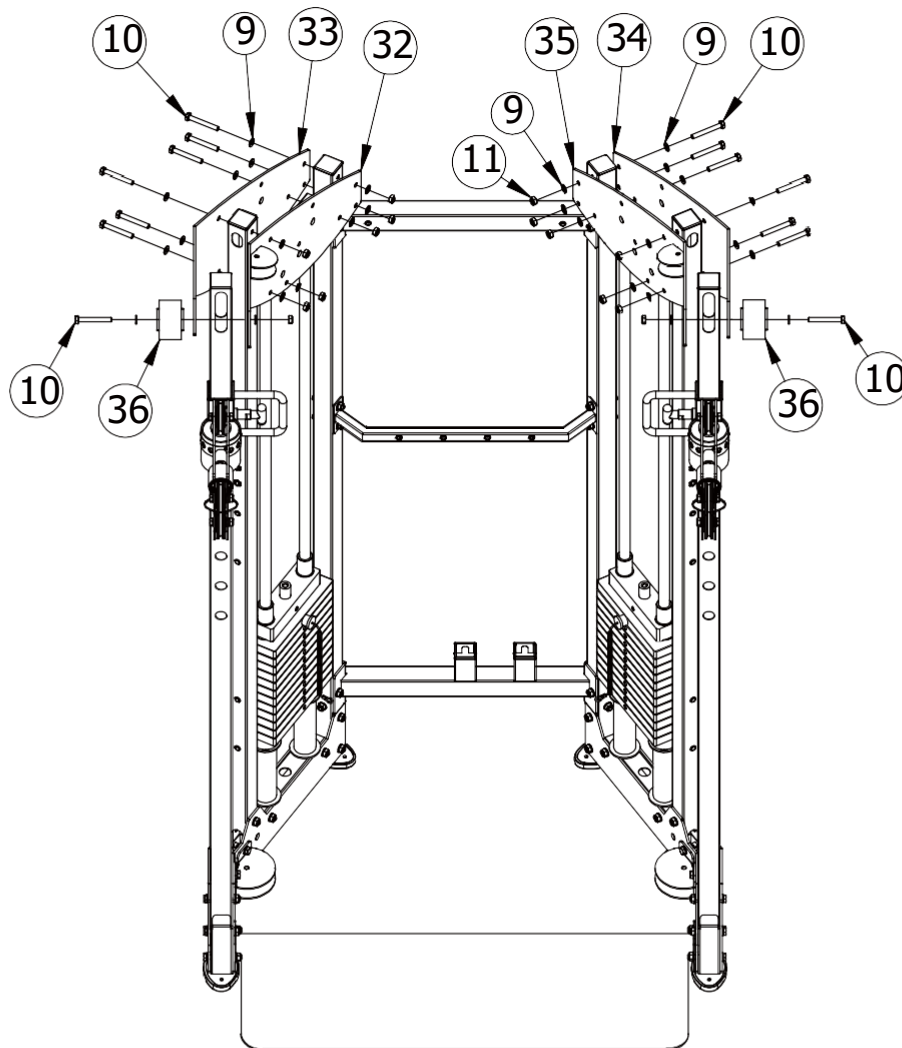
STEP 5



1. 各ガイドロッド (23) にラバーバンパー (27) を差し込んでください。
2. ウェイトスタック (28) を表記重量が大きいものからガイドロッド (23) に差し込んで下さい。
3. 9.5KGまで差し込みが完了したら5KGと記載のウェイトスタック (セレクトバー (29) アンカー (30) 取り付け済み) を差し込んで下さい。
4. ガイドロッド (23) の上部にアッパーガイドロッドサポート (31) を差し込みM10*20ボルト (25) φ10ワッシャー (9) で取り付け本締めを行ってください。

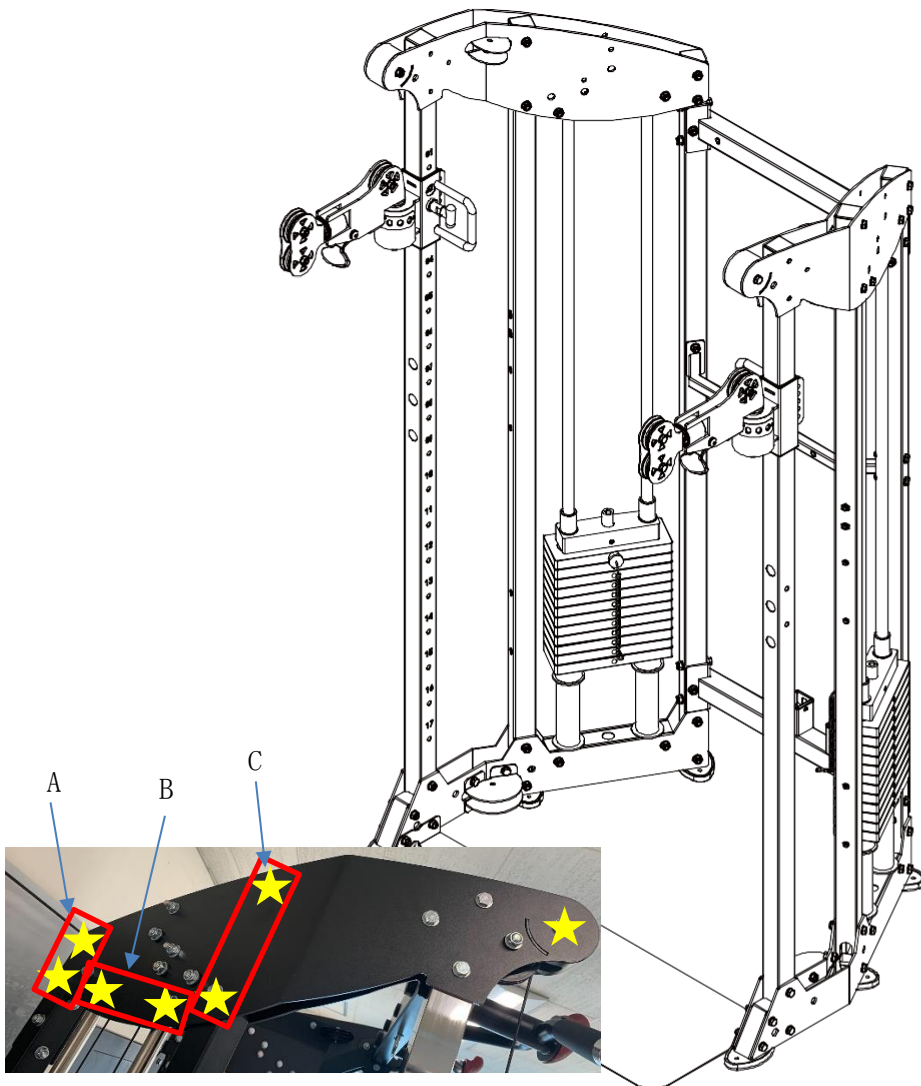
※ガイドロッド (23) の取り付けの際は締めすぎますと中の特殊ナットが外れる場合がございますので締めすぎには十分注意してください。(一度外れると再度取り付けることができません。)

STEP 6



No.	Description	Note	Qty.
32	インアッパープレート	レフト	1
33	アウトアッパープレート	レフト	1
34	アウトアッパープレート	ライト	1
35	インアッパープレート	ライト	1
11	ナイロンナット	M10	14
9	ワッシャー	Φ10	28
10	ヘックスボルト	M10x75	14
36	フロントカバー		2

STEP 6



各★の位置

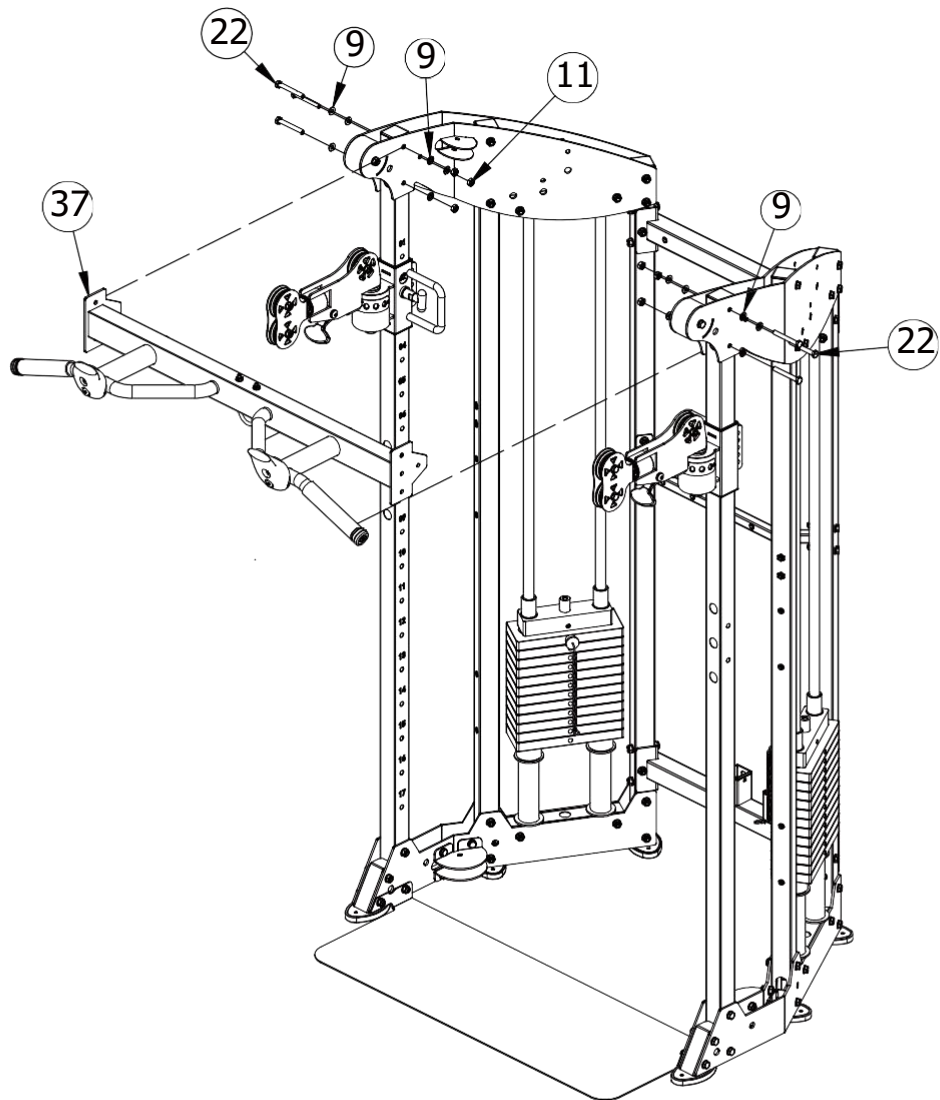
A=バックアップライトフレーム（後方の縦フレーム）の上部の穴

B=アッパーガイドロッドサポート（ウエイトスタックの上部のフレーム）の穴

C=ミドルアップライトフレーム（中央の黒いフレーム）の上部の穴

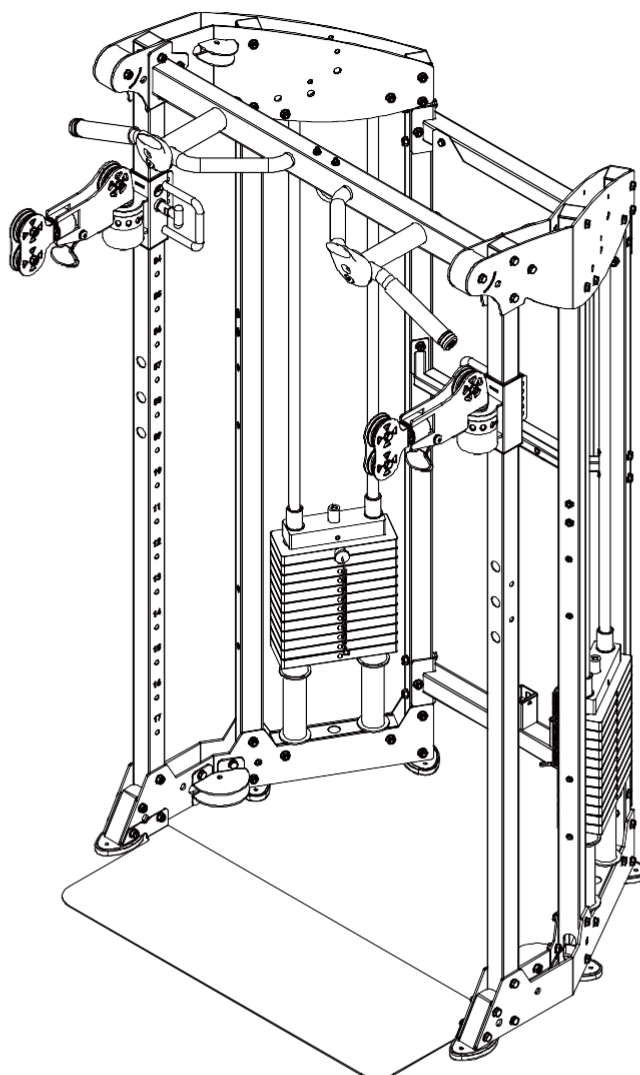
- 1, アウトアッパープレート（33/34）のAの部分にφ10ワッシャー（9）を入れたM10*75ボルト（10）を差し込みバックアップライトフレーム（7）に差し込んでからインアッパープレート（32/35）を差し込みφ10ワッシャー（9） M10ナット（11）で取り付けます。
- 2, 残りのB,Cの部分も同様に取り付けます。
- 3, 左右のアッパープレート（No32/33/34/35）の前方部分のUの字の溝にフロントカバー（36）を差し込み写真の残った★部分にM10*75ボルト（10） φ10ワッシャー（9） M10ナット（11）で取り付けます。
これらを全て仮止めで行ってください。

STEP 7



No.	Description	Note	Qty.
9	ワッシャー	Φ10	12
11	ナイロンナット	M10	6
22	ヘックスボルト	M10*80	6
37	チンニングフレーム		1

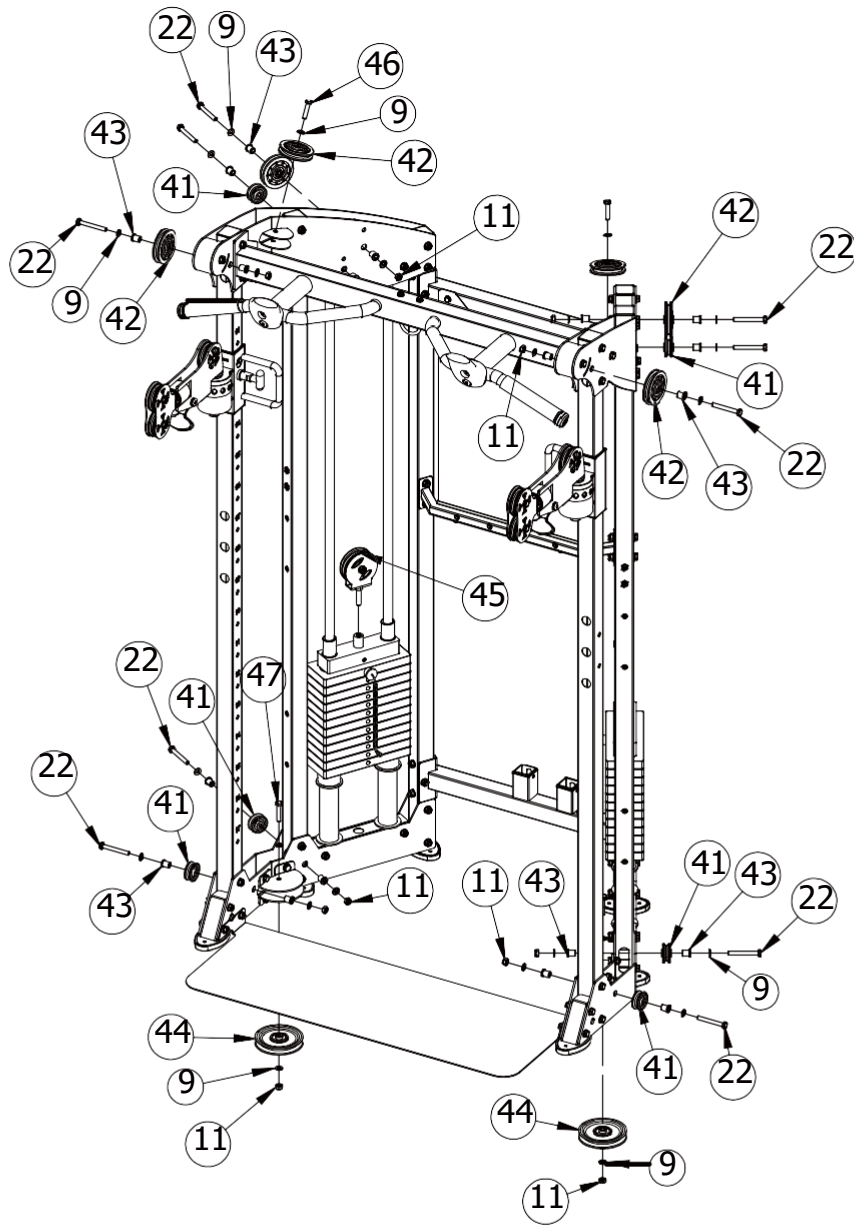
STEP 7



1. メインアップライトフレーム（数字の書いた銀のフレーム）と各アッパープレート（STEP6で取り付けたプレート）の穴とその二つの穴のすぐ後方中心部の穴に外側からφ10ワッシャー（9）を取り付けたM10*80ボルト（22）を差し込んで下さい。
2. 差し込んだボルト（22）にチンニングフレーム（37）を差し込みφ10ワッシャー（9）M10ナット（11）で取り付けてください。

これらを全て仮止めで行ってください。
この工程でのフレームの落下に十分ご注意ください。

STEP 8



No.	Description	Note	Qty.
9	ワッシャー	Φ10	30
11	ナイロンナット	M10	14
22	ヘックスボルト	M10*80	12
41	プーリー	Φ50	8
42	プーリー	Φ92	6
43	プーリーブッシング		24
44	プーリー	Φ127	2
45	シングルプーリーブラケット		2
46	ヘックスボルト	M10*45	2
47	ヘックスボルト	M10*50	2

STEP 8

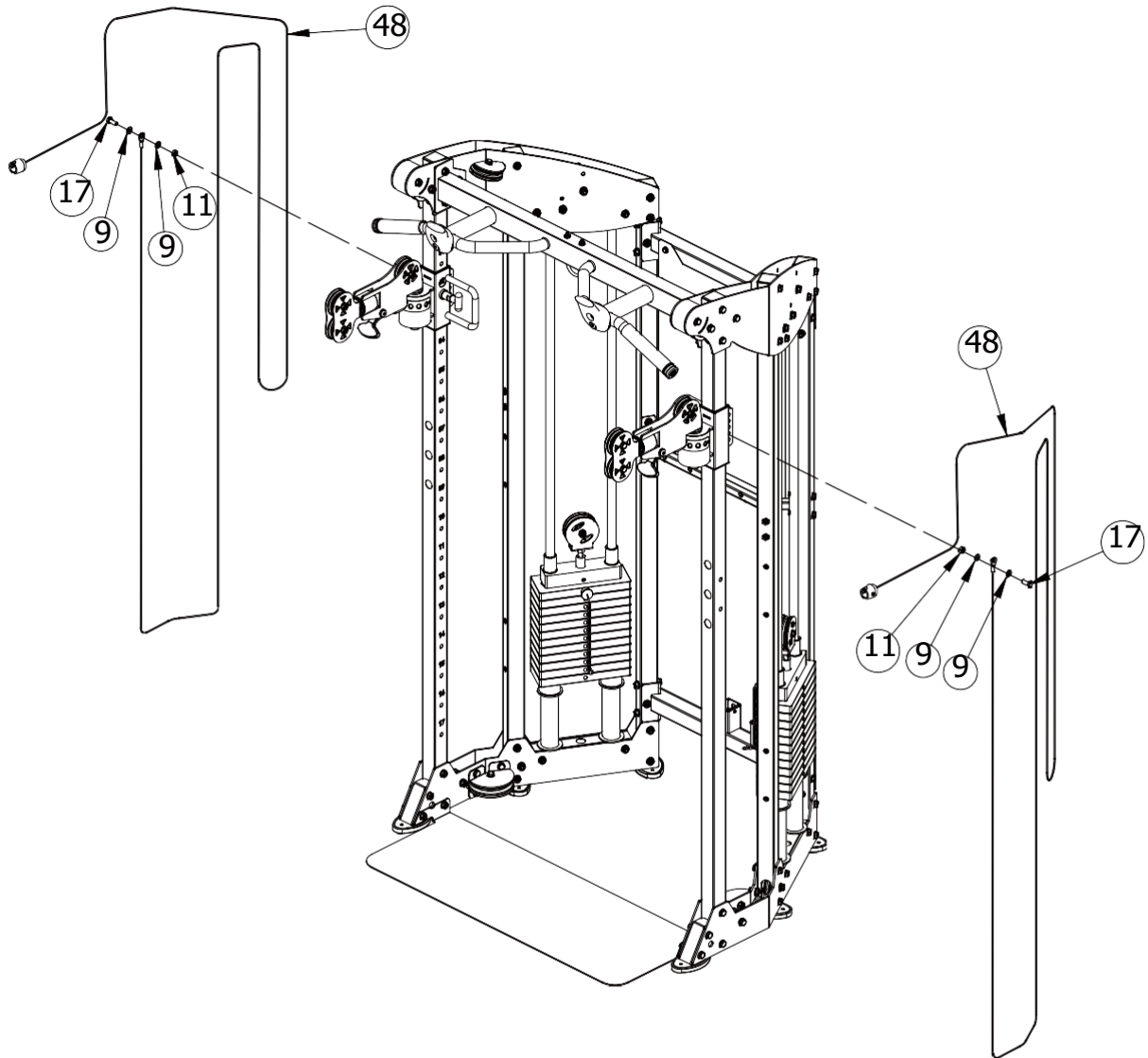
プーリー（ブッシングあり）部分の分解図



この工程の順序は次のSTEP9でも使用します。

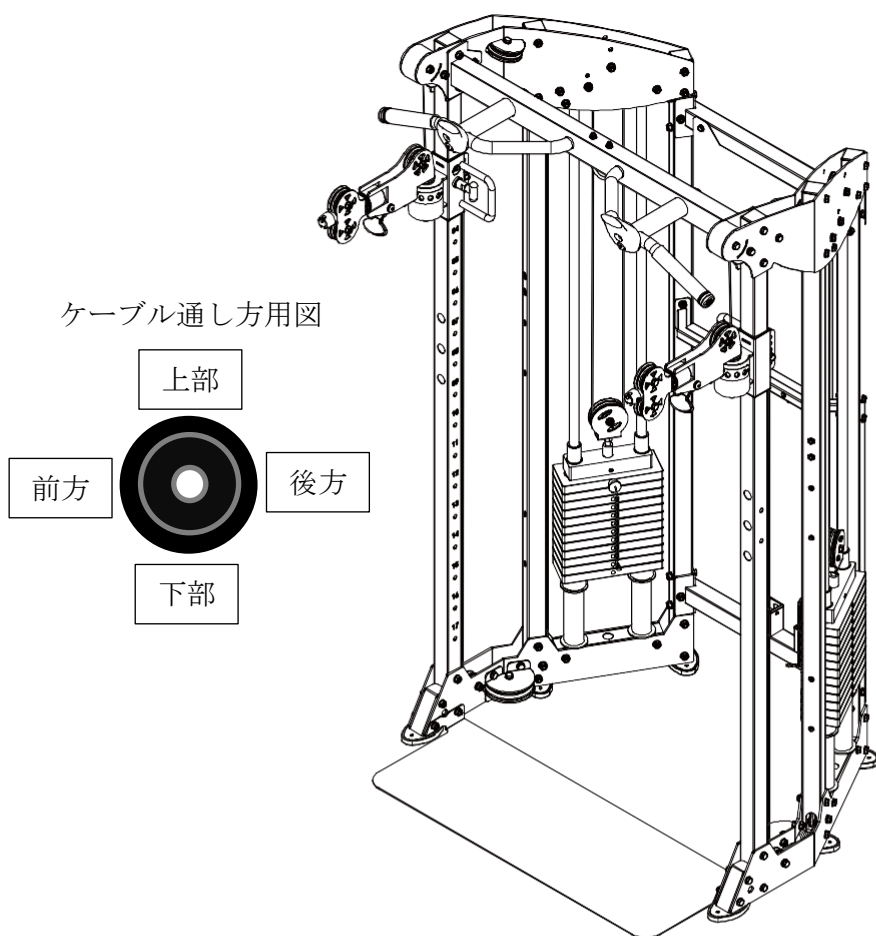
- 1, アッパープレート（STEP6で取り付けたプレート）の前方の残った穴にφ92プーリー（42）をM10*80ボルト（22）φ10ワッシャー（9）プーリーブッシング（43）M10ナット（11）で取り付けます。
- 2, 各インアッパープレート（STEP6で取り付けたプレート）の曲げ部分にあるプーリー取り付け部にφ92プーリー（42）をM10*45ボルト（46）φ10ワッシャー（9）M10ナット（11）で取り付けます。
- 3, プーリー図の【A】部分にφ92プーリー（42）をM10*80ボルト（22）φ10ワッシャー（9）プーリーブッシング（43）M10ナット（11）で取り付けます。
- 4, シングルプーリーブラケット（45）をトップウエイトスタックに取り付けたセレクトオーバー（29）のネジ穴に**ボルトが半分程**になるように差し込んで下さい。
※プーリーがついていない場合、φ92プーリー（42）をM10*45ボルト（46）φ10ワッシャー（9）M10ナット（11）で取り付けます。
- 5, プーリー図の【B】部分にφ50プーリー（41）をM10*80ボルト（22）φ10ワッシャー（9）プーリーブッシング（43）M10ナット（11）で取り付けます。
- 6, プーリー図の【C】部分にφ50プーリー（41）をM10*80ボルト（22）φ10ワッシャー（9）プーリーブッシング（43）M10ナット（11）で取り付けます。
※説明図で表記されていない箇所ですのでご注意ください。
- 7, ミドルアップライトフレーム（中央の黒いフレーム）の下部の残っている穴にφ50プーリー（41）をM10*80ボルト（22）φ10ワッシャー（9）プーリーブッシング（43）M10ナット（11）で取り付けます。
- 8, プーリーブラケット（STEP2で取り付けたNo15）の間に挟むようにしてφ127プーリー（44）をM10*50ボルト（47）φ10ワッシャー（9）M10ナット（11）で取り付けます。
- 9, プーリーブラケットのすぐ横の残っている穴にφ50プーリー（41）をM10*80ボルト（22）φ10ワッシャー（9）プーリーブッシング（43）M10ナット（11）で取り付けます。
これらを全て**仮止め**で行ってください。

STEP 9



No.	Description	Note	Qty.
9	ワッシャー	Φ10	4
11	ナイロンナット	M10	2
17	ヘックスボルト	M10*25	2
48	ケーブル		2

STEP 9



- 1, ケーブル (48) の先端のボールについている小さなボルトを3mm Lレンチを使用し外し先端部分を取り外してください。
- 2, ケーブルアーム (STEP3で取り付けしたNo20/21) の後方 (数字の柱側) からプーリーの下を通るようにケーブルの先端 (ボール側) から通し筒部分に通過させてアーム先端の2つのプーリーの間から出してください。
- 3, 先ほど取り外したボール部分を取り付けてください。
※この際ボルトでケーブルを押しつぶさないように十分ご注意ください。
押しつぶした場合使用して数回でケーブルが破断する場合がございます。
- 4, ケーブル (48) をSTEP8で取り付けしたプーリーの順番通りに通していきます。

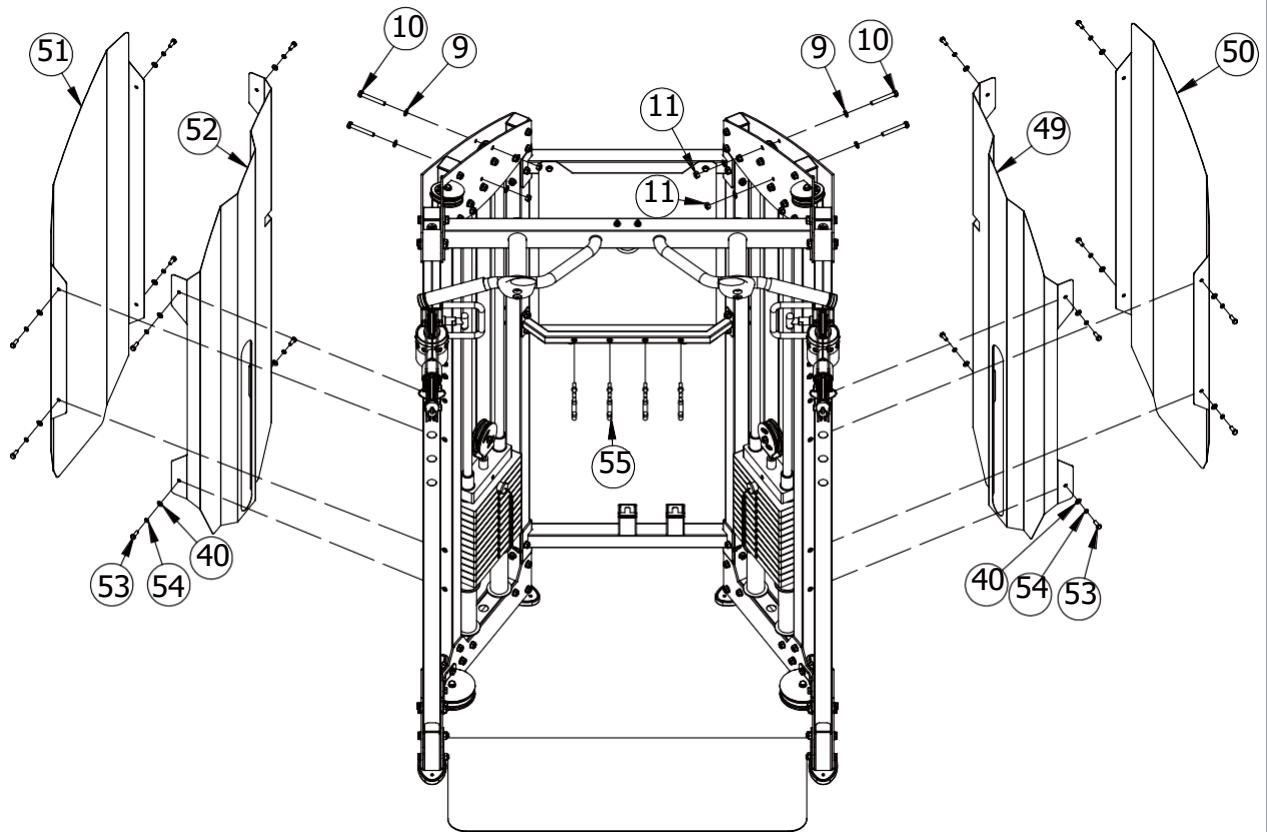
各箇所を通し方

1=前方から上部になるように 2=内側に沿うように 3=上部から後方になるように
4=後方から前方に通しブラケットをすくうように 5=後方から上部になるように
6=上部から前方になるように 7=後方から下部になるように
8=内側に沿うように 9=下部から前方になるように

- 5, ケーブルアームの後部にある5つの穴の真ん中の穴にケーブル (48) の輪っか部分をM10*25ボルト (17) φ10ワッシャー (9) M10ナット (11) で取り付けてください。

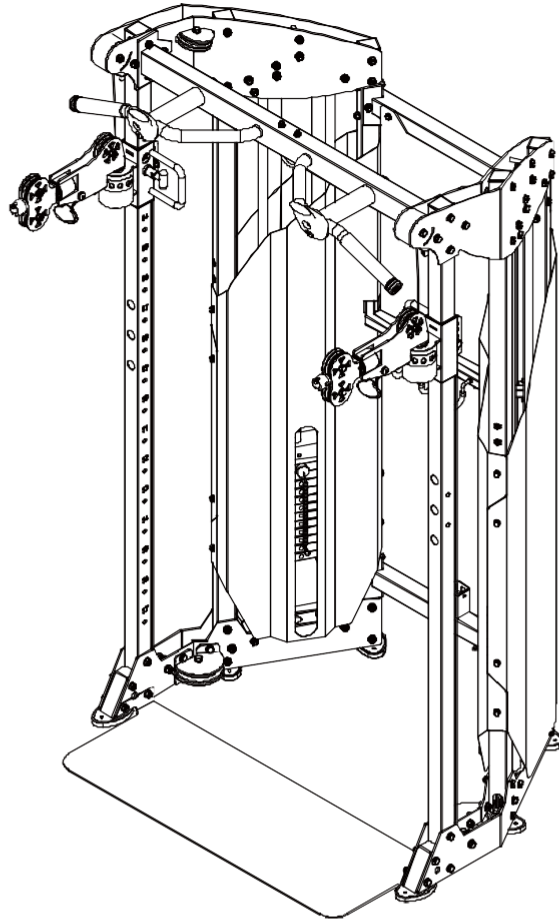
仮止めで行ってください。

STEP 10



No.	Description	Note	Qty.
9	ワッシャー	Φ10	8
10	ヘックスボルト	M10x75	4
11	ナイロンナット	M10	4
40	ワッシャー	Φ8	16
49	インウエイトスタックカバー	ライト	1
50	アウトウエイトスタックカバー	ライト	1
51	アウトウエイトスタックカバー	レフト	1
52	インウエイトスタックカバー	レフト	1
53	ヘックスボルト	M8*20	16
54	スプリングワッシャー	Φ8	16
55	フック		4

STEP 10



- 1, STEP8のプーリー図の【A/B】の上の残った穴にM10*75ボルト (10) φ10ワッシャー (9) M10ワッシャー (11) を取り付けてください。

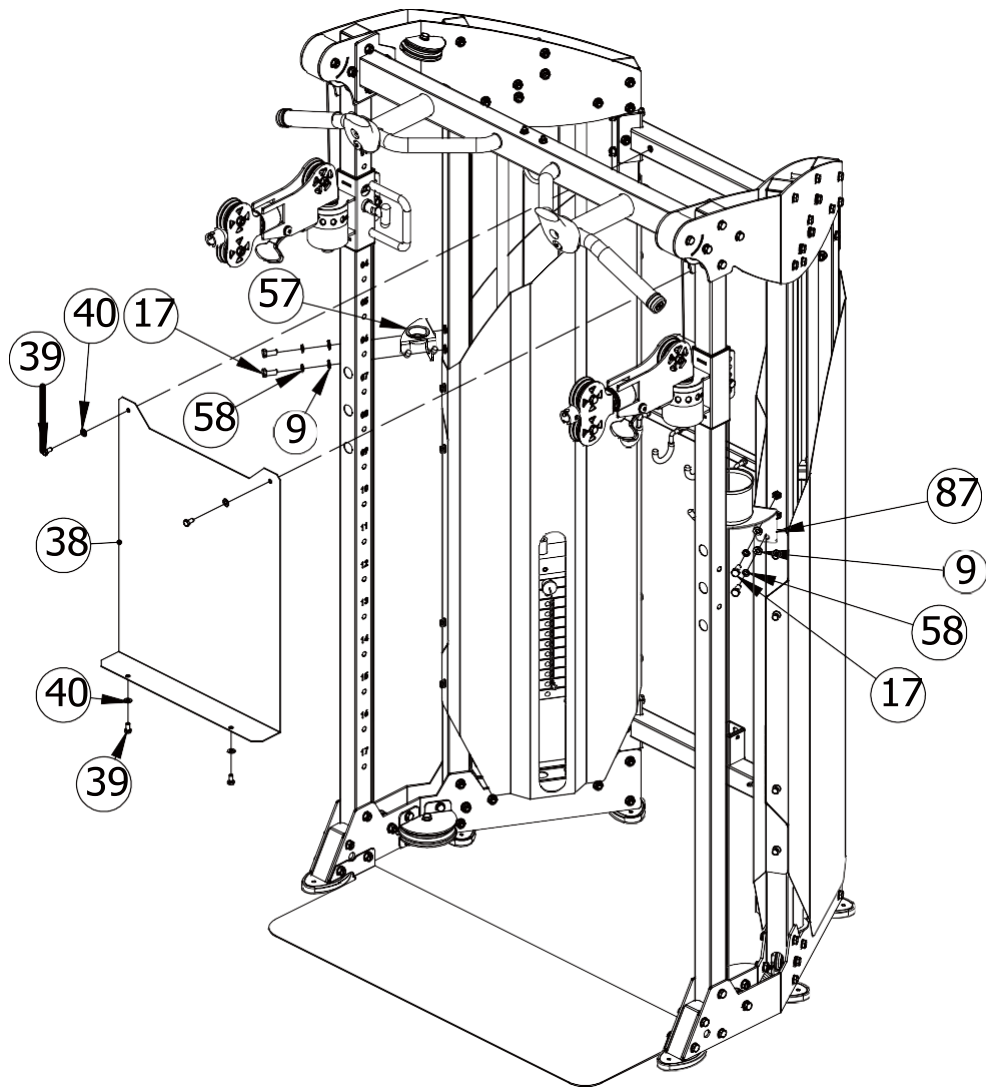
※ケーブルの巻き込みにご注意ください。

- 2, 各ウエイトスタックカバー (49/50/51/52) をミドルアップライトフレーム (STEP1で組み立てたNo4) とバックアップライトフレーム (STEP1で組み立てたNo7) のインナット部分にM8*20ボルト (53) φ8スプリングワッシャー (54) φ8ワッシャー (40) で取り付けてください。

- 3, ミドルリンクフレーム (STEP2で取り付けたNo13) のインナット部分にフック (55) を取り付けてください。

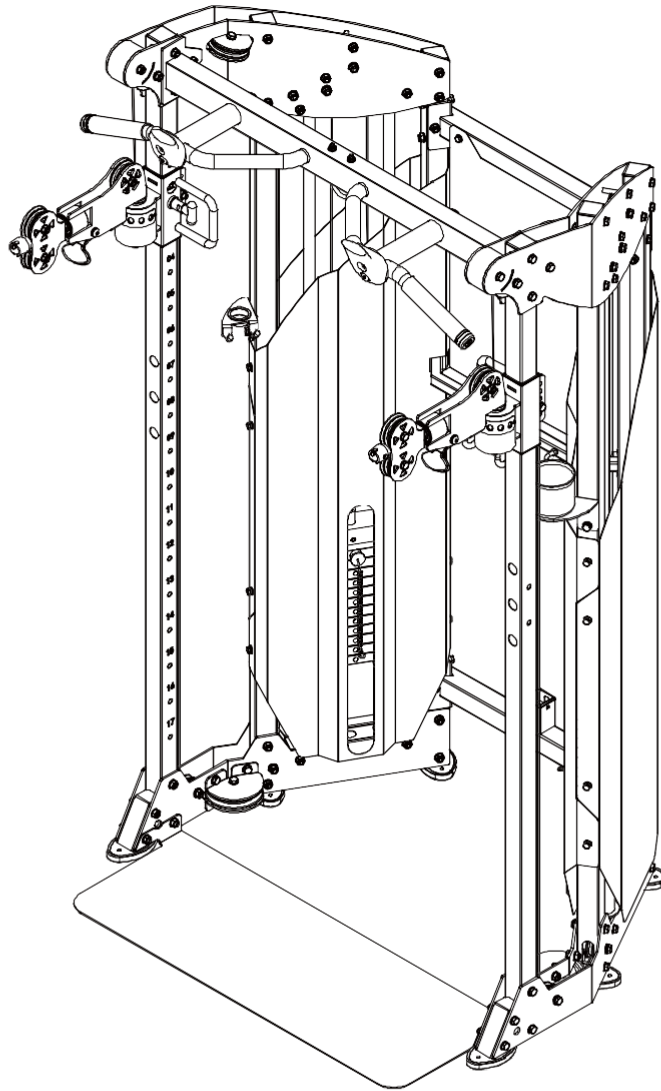
仮止めで行ってください。

STEP 11



No.	Description	Note	Qty.
9	ワッシャー	Φ10	4
17	ヘックスボルト	M10*25	4
87	カップホルダー		1
57	ショルダーホルダー		1
58	スプリングワッシャー	Φ10	4
38	バックボード		1
39	ヘックスボルト	M8*16	4
40	ワッシャー	Φ8	4

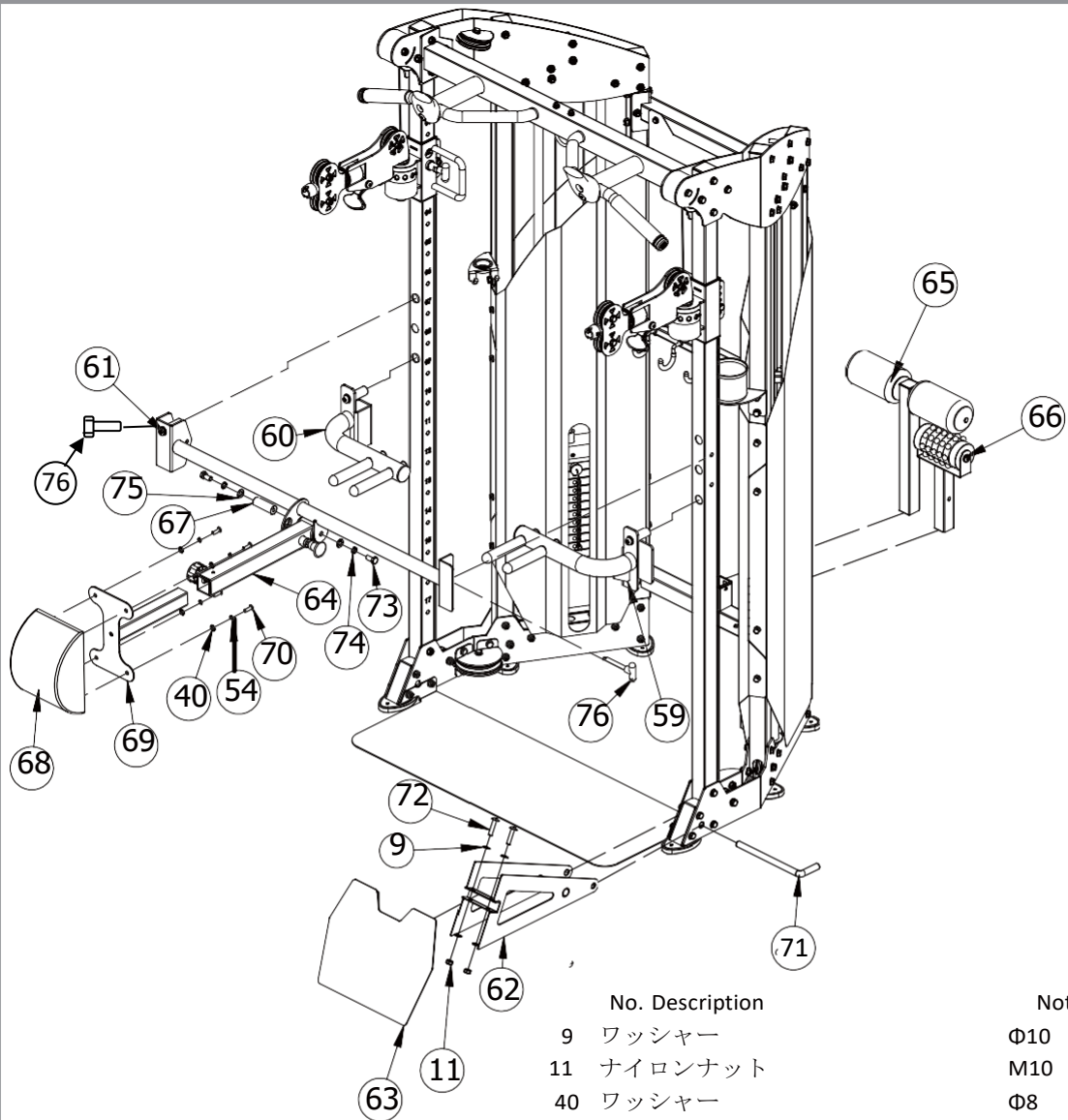
STEP 11



- 1, ミドルアップライトフレーム (STEP1で組み立てたNo4) の残ったインナット部分に正面から左側にショートバーホルダー (57) 右側にカップホルダー (87) をM10*25ボルト (17) φ10スプリングワッシャー (58) φ10ワッシャーで取り付けてください。
- 2, バックボード (38) をアッパーリンクフレーム (STEP2で組み立てたNo14) ミドルリンクフレーム (STEP2で組み立てたNo13) のインナット部分にM8*16ボルト (39) φ8ワッシャー (40) で取り付けてください。

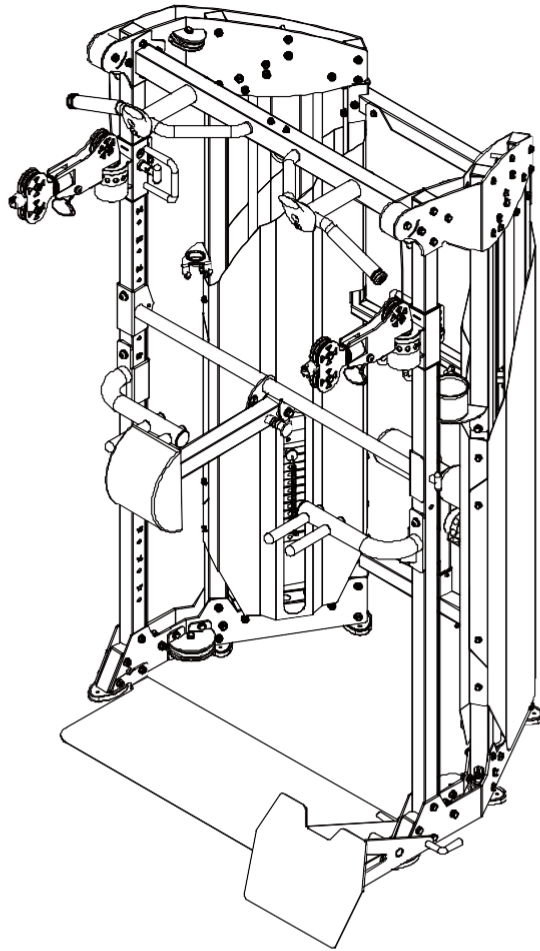
これらを全て仮止めで行ってください。

STEP 12



No.	Description	Note	Qty.
9	ワッシャー	Φ10	4
11	ナイロンナット	M10	2
40	ワッシャー	Φ8	4
54	スプリングワッシャー	Φ8	4
59	ディップスハンドル	ライト	1
60	ディップスハンドル	レフト	1
61	アタッチメントサポートフレーム		1
62	フットプレートベースフレーム		1
63	フットプレート		1
64	アタッチメントアウトチューブ		1
65	ニーパッドフレーム		1
66	マッサージローラー		1
67	ピボッドシャフト	Φ25*70-M12	1
68	スタビリティパッド		1
69	スタビリティフレーム		1
70	インナーヘックスボルト	M8*25	4
71	Lピン		1
72	インナーヘックスボルト	M10*45	2
73	インナーヘックスボルト	M12*25	2
74	スプリングワッシャー	Φ12	2
75	ワッシャー	Φ12	2
76	Tピン	Φ10*85	2

STEP 12



- 1, フットプレートベースフレーム (62) にフットプレート (63) をM10*45インナーヘックスボルト (72) φ10ワッシャー (9) M10ナット (11) で取り付けてください。
- 2, 本体前方部の穴とフットプレートベースフレーム (62) の穴位置を合わせてLピン (71) で取り付けてください。
- 3, アタッチメントサポートフレーム (61) をメインアップライトフレーム (19) に取り付けます。

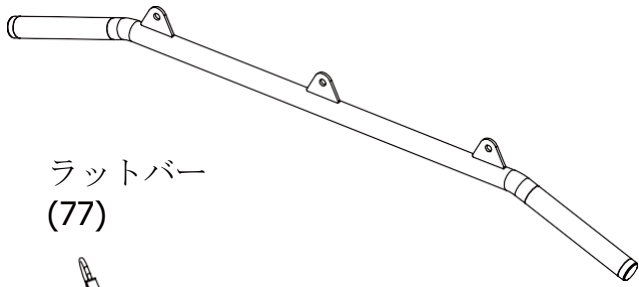
正面から見て左側のメインアップライトフレーム (19) の丸穴にアタッチメントサポートフレーム (61) の銀の棒を差し込み三角部分の穴にTピン (76) を差し込んで下さい。

差し込んだら反対側のメインアップライトフレーム (19) 側面の穴にTピン (76) を差し込んでください。

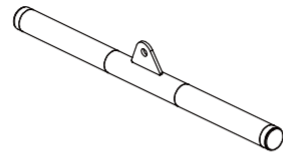
- 4, アタッチメントアウトチューブ (64) のアタッチメントサポートフレーム (61) 接続部分にピボッドシャフト (67) を差し込みM12*25インナーヘックスボルト (73) φ12 スプリングワッシャー (74) φ12ワッシャー (75) で本締めをしてください。
※締めすぎにご注意ください。
- 5, スタビリティフレーム (69) にスタビリティパッド (68) をM8*25インナーヘックスボルト (70) φ8スプリングワッシャー (54) φ8ワッシャー (40) で取り付けてください。

この工程終了後、すべての個所を本締めしてください。

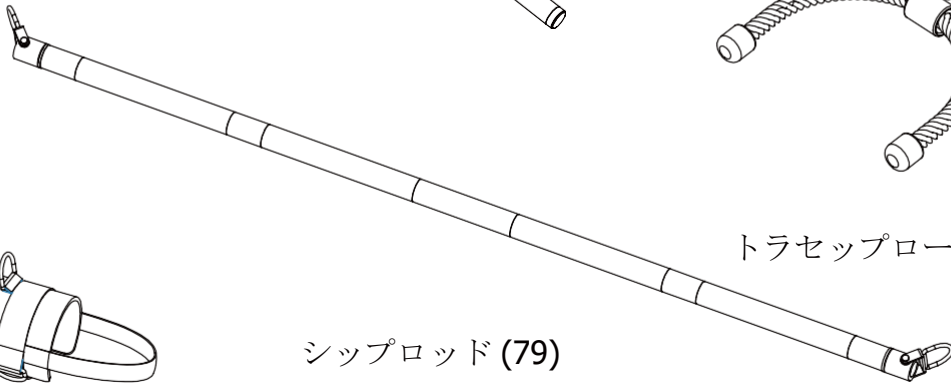
STEP 12



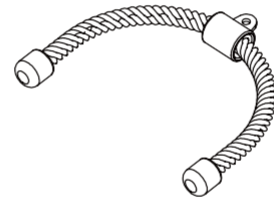
ラットバー
(77)



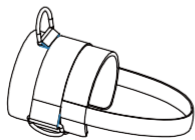
ショートバー(78)



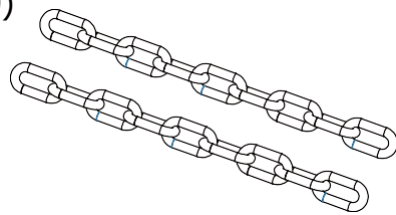
シップロッド (79)



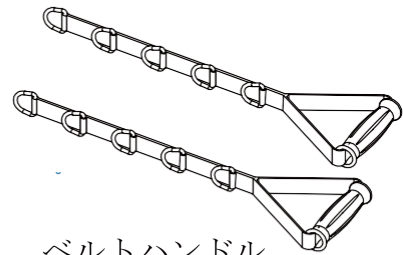
トラセップロープ(81)



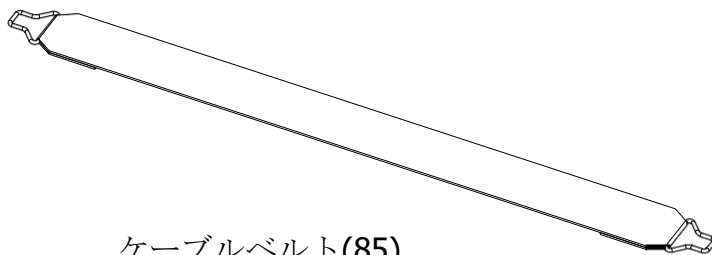
アンクルストラップ(80)



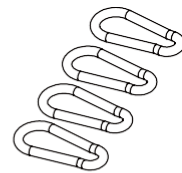
チェーン(84)



ベルトハンドル
(82)



ケーブルベルト(85)



チェーンフック(83)